



指揮：藤岡 幸夫

conductor Sachio FUJIOKA

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。2016年にはブリュッセルでA.デュメイ、V.アファナシエフと共演。2017年5月にはアイルランド国立交響楽団にマーラーの第5交響曲で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を共演し2019年に20年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得ている。テレビ、ラジオへの出演も多いが、なかでも番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜23:30-)は2018年10月に5年目のシーズンに突入、放送も200回を越えた。

2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

滋賀県長浜市文化観光大使。

2019年4月、東京シティ・フィル首席客演指揮者に就任。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

Special concert
in Obihiro

札幌交響楽団

SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

1961年発足。「札幌」の愛称で親まれてきた北海道唯一のプロ・オーケストラ。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は、国内はもとより海外でも評価が高く、2011年創立50周年のヨーロッパ・ツアー、2015年春の台湾公演でも大きな成功を収めた。年間の公演回数は約120回、さらに道内各地でアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。現在、スイス出身のマティアス・バーメルトが首席指揮者を務める。



©Yasuo Fujii

